

賛否など態度決定に至った理由・討論

令和 4 年 3 月定例会	
議案番号 議案名	議案第 92 号 松戸市総合計画の策定について
議員名・会派名等	公明党
賛否態度	賛成
賛否など態度決定 に至った理由や 討論	<p>以下の賛成討論をもって、態度決定に至った理由と致します。</p> <p>総務財務常任委員長より報告のありました議案 92 号松戸市総合計画の策定につきまして公明党を代表して賛成の立場から討論を行わせていただきます。</p> <p>まず、本計画策定に至るまでの経過として、市町村の基本構想策定については、地方分権改革推進計画に基づく「義務づけの廃止」の一環として、平成 23 年 5 月に地方自治法が改正され、構想の策定義務が撤廃されました。</p> <p>本市にあっては、平成 25 年 6 月には、松戸市議会基本条例が改正され「基本構想及び基本計画の策定」が「議決事件の拡大等」に追加となりました。</p> <p>このような経過から、我が会派では、市の本計画策定段階から、折々に説明の機会を作り、市と意見交換をさせていただきながら議論を深めて参りました。</p> <p>また、この 1 年も 3 回に渡る委員会での議論や各会派ごとの説明会など、大変多くの時間を共有してきたと思っております。</p> <p>そして、市民参加についても、本市の将来ビジョンの検討や共有を図る、市民と未来を担う若手職員と市民の共同作業で「まつど未来シナリオ会議」や「市民ワークショップ未来の松戸」などの手法も実施されました。</p> <p>計画策定の作業に携わった職員の方々が各部署において将来にわたり計画実行の主体者として実行されることを多いに期待するところ です。</p> <p>このように一つ一つ、より多くの意見を積み上げて、市民の意見が反映されたことが評価に値します。</p> <p>また、我が会派で主張したSDGsの取組みも計画に盛り込まれたことも評価いたしております。</p> <p>「誰一人取り残さない」という理念、達成のために、この 8 年間、取り組みが推進されますよう注視して参りたいと思います。</p>

さらに、この計画の特徴と言えるのは、これまでの総合計画に「基本計画」及び「総合戦略」の役割を持っていることです。

このことから「重要業績評価指標(KPI)」が設定されており、毎年、効果検証、改善を図ることになっております。

計画策定中に発生した新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、市民生活や社会経済情勢に大きなインパクトを与えました。

今後も感染症対応をはじめ日々変化する社会の変化に柔軟に対応する姿勢が以前よりも増しています。

そのためにも、総合計画で示された目標の達成や進捗状況をPDCAマネジメントサイクルで検証し見直しをすることが最も大切であると考えます。

よろしくお願いいたします。

最後に、本市の将来像を「多世代がともにいきいきと思い思いに暮らすことができるまち やさシティまつど、`つよくしなやかにみんな
で松戸の新たな時代を創ろう`」と記載されている通り、計画に示されている目標達成にしなやかに地道に取り組んでいただくことを念願し、公明党を代表しての賛成討論と致します。